

リフト利用時の注意 (様式1)

あなたの行動は、あなたと他の利用者全員の安全に関わっています。リフトの利用に当たっては、責任と義務がともないます。次のことを守ってください。

<乗車時>

1. リフト利用に不安な場合は、申し出て下さい。
2. 「のりば」の表示位置でスキー、ボードを正しく前に向けて待機してください。
3. 乗りそこねたら、直ぐにリフトから離れてください。
4. スキーヤーは、ストックがとなりの人の迷惑にならないように注意してください。
5. リュック等はヒザにのせ、衣服等のヒモにも注意してください。
6. ボーダーは、流れ止めをつけ、ハイバックをたたんでください。

<乗車中>

1. セフティーバーを下ろし、深く腰をかけてください。
2. 乗っている時は、次のことを行わないでください。
 - (1) イスを揺らすこと。
 - (2) イスから飛び降りること。
 - (3) イスの上でふざけたり、後ろを向いたりすること。
 - (4) ストック等で柱などにさわること。
3. リフトが止まっても飛び降りないでください。

<降車時>

1. 「おりば」が近づいたら降りる準備をし、降りた後はまっすぐ進んでください。
2. 降りられなかったら、そのままイスに座っててください。

係員の指示に従ってください。

リフト利用時の注意 (様式2)

あなたの行動は、あなたと他の利用者全員の安全に関わっています。リフトの利用に当たっては、責任と義務がともないます。次のことを守ってください。

<乗車時>

1. リフト利用に不安な場合は、申し出て下さい。
2. 「のりば」の表示位置でスキーを正しく前に向けて待機してください。
3. 乗れなかったら、直ぐにリフトから離れてください。
4. スキーヤーは、ストックがとなりの人の迷惑にならないように注意してください。
5. リュック等はヒザにのせ、衣服等のヒモにも注意してください。

<乗車中>

1. 深く腰をかけてください。
2. 乗っている時は、次のことを行わないでください。
 - (1) イスを揺らすこと。
 - (2) イスから飛び降りること。
 - (3) イスの上でふざけたり、後ろを向いたりすること。
 - (4) ストック等で柱などにさわること。
3. リフトが止まっても飛び降りないでください。

<降車時>

1. 「おりば」が近づいたら降りる準備をし、降りた後はまっすぐ進んでください。
2. 降りられなかったら、そのままイスに座っててください。

係員の指示に従ってください。

「リフト利用者の皆さま」(様式 1、2)について

(財)日本鋼索交通協会 索道事故防止委員会策定 平成 16 年 1 月 30 日通知

摘要

(1) 作成仕様

字体;新ゴシック B 体、100 P (看板文字)

配色;黄色地に黒文字

大きさ;A O 版(841mm×1189mm)を基本とする。

内容;添付見本のとおり。

- (2) 内容については、単線自動循環式特殊索道、単線固定循環式特殊索道共通とする。
但し、単線滑走式特殊索道は除く。
- (3) 読み仮名、絵表記は、そのスキー場の判断により追加するものとする。但し、絵表記を使用する場合は、この注意看板と別にして作成する。
- (4) 第 1 案を基本とするが、スノーボーダーが使用しない場合及びセフティバーの設備がない場合は、第 2 を参考として該当しない部分を削除する。
- (5) 横乗車方式のリフトは、添付見本を参考にして作成する。
- (6) 早い機会に本統一看板に替えておく。